

年頭のごあいさつ



八雲町長

岩 いわ
村 むら
克 かつ
詔 のり

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、穏やかで希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政に対しまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

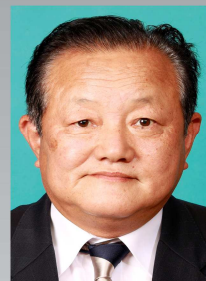
昨年を振り返りますと、5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことに伴い、町内でも4年ぶりにさまざまな行事やイベントが開催され、人の移動や地域の経済が少しずつ回復してきたところでございます。また、8月24日のALPS処理水海洋放出に伴い、日本にとって農林水産物の最大輸出国である中国が日本産水産物の輸入を全面的に停止し、町内の漁業者や水産加工業者に深刻な影響を与えたことから、北海道産ホタテの消費拡大のため、町でホタテを買い取り、全国の小中学校の学校給食や社員食堂へ無償提供させていただいたほか、町内販売への補助を実施いたしました。

た。引き続き道や国に対し、水産物に関する輸入停止措置の即時撤廃や国内での消費拡大、他国への輸出の取り組みに対する支援などを要望してまいります。

今年、1924年(大正13年)にこの八雲の地から北海道第1号の木彫り熊が誕生して100周年を迎えます。「北海道木彫り熊発祥の地」として、木彫り熊の魅力を町内外に発信するとともに、現在までの歴史を振り返り、未来へとつながるような取り組みを進めてまいります。

現在、新年度へ向けて予算編成を進めているところではございますが、今後ともさまざまな行政課題の解決とともに持続可能なまちづくりを推進するため、職員共々全力を尽くしてまいりますので、引き続き格別なるお力添えをいただきますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして、幸多き1年となりますよう心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

年頭のごあいさつ



八雲町議会議長

千 ち
葉 は
隆 たかし

令和6年の新春を迎え、八雲町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、町民の皆さまには、清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から町政の推進や議会活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、昨年5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行しました。このことにより、外出自粛要請などはなくなり、感染対策は個人の判断に委ねられるなど、3年余り続いた国のコロナ対策は、大きな節目を迎えました。

明るいニュースとしては、野球のWBCで、日本が3大会ぶり3回目の優勝や、大リーグ、エンゼルスの大谷翔平選手の本塁打王の獲得、アジア大会での若手選手の活躍は、感動を与えてくれました。

昨年の主な事業では、サーモン養

殖試験事業や新役場庁舎整備事業、熊石国保病院建替事業など、今後のまちづくりに重要な事業が進められております。

特に、二海サーモンプロジェクトに関しては、令和5年第6回臨時会において特別委員会を設置し、これまでの取り組みを総括しながら、今後の計画について調査し、議論を深めてまいります。

議会活動においては、「議会報告会」、そして試行的に「議会カフェ」を開催しました。これからも、町民の声を聴き行政に届けること、議決した経過と内容を皆さまに届けることが議会の大切な役目であることを強く感じ、活動していく所存でございます。

今後とも町民の皆さまのご支援とご指導をお願い申し上げますとともに、本年が穏やかな良い年となりますよう、皆さまのご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。